



12月号
発行

大沢ふれあいのまちづくり
協議会広報部会

<http://www.ozo.jp>

わがまちの十六日コース 今年を振り返って

広報部会で、おおぞうの一年を振り返ってみました。様々な取組みが、新年を迎え益々発展するよう期待しています。

やすらぎの丘、改修完成

町民の皆様の貴重な浄財を得て、やすらぎの丘の改修工事が2月に完成。4月の慰霊祭は生憎の雨で中大沢の公会堂にて盛大に執り行われ、完工の報告とともに、列席者は慰霊の思いを新たにしました。

「上大沢ふれあい会館」竣工 地域活動の拠点がまた一つ

構想から10年余りの歳月を経て、4月「上大沢ふれあい会館」が完成。約150人収容可能な多目的ホール、会議室、和室、調理室、喫茶室と設備も充実している。今後、高齢者世帯や独居家族が増える傾向の地域社会で、世代を超

えたふれあいの場として、又、地元住民だけでなく広く大沢町内外の利用が大いに期待される。

2年目を迎えた

県民交流広場事業

2年目を迎えた県民交流広場事業神戸県民局からの補助金で地域福祉センターを全面改修。ふれあい昼食会 やまびこ茶屋 料理教室 パソコン教室の活動を実施。子供からお年寄りまで町民全体の交流が活発に展開。

「らぽーと」 開設10周年を迎える

大沢に、介護老人保健施設として開設されてはや10年、その間、

施設としての事業と並行して、私達地域の人たちと様々な活動を通じて助言や指導を、そして細やかな支援や協力をいただいていることを有難いと思う。

北区地域提案型助成受け 「大沢ハイキングコース 5ルート」を整備

「おおぞうマップ」おすすりハイキングコースの道標を作成し整備。訪れる人地域の皆さんに、わがまち「おおぞう」の良さを少しでもアピールできればと…。道標はまちの案内人！(2頁にも掲載)

出合いの場パート・パート

今年の出合いの場子供に関する委員会では、大沢の独身男性が多いので出合いの場を神付ふるさと村で開催しました。6月にサツマイモの植え付け、11月に収穫と2回開催し、5組、9組のカップルが誕生しました。

光山寺元気アップ事業で 多彩な行事を実施

大沢町のシンボル光山寺公園で、子育てしやすいまち「おおぞ

う」を目指し、「親子で探検光山寺」を開催。地域の人達と子育て世代が交流。

新型インフルエンザ禍 学校や地域で事業修正を

春から序々に広がりをみせたインフルエンザ、大沢にも発症者が出、学校や地域で予定をしていた事業の延期や中止を余儀なくされた。

神付ふるさと村 活動活発に

神付ふるさと村貸し農園もほぼ満杯、増設の検討もしています。神付産土の森では、町外の方による、里山整備が順調に進み、企業も参加していただき、みんな楽しんでいきます。

受賞の喜び次々と

西山武史さん「秋の叙勲・瑞宝単光賞」
小西篤信さん「神戸市産業功労者賞」
西 信一さん「日本郷友会連盟賞」
大沢土地改良区
「全国土地改良事業団体連合会長賞」
・銀賞」
婦人会ハミング広場
「神戸市公園緑化協会理事長賞」

自治連合会だより

◆ 市長に北区の要望を提出

去る12月4日、恒例の「北区自治協議会」と市長との懇談会が実施され、次の2点の要望を提出しました。

① 鈴蘭台駅前の整備について

北区役所の移転も含めて鈴蘭台駅前を「北区の顔」にふさわしいまちとして整備されたい。

② 北神地域における行政サービスの充実について 北区の人口増にとめない、将来の分区も視野に入れたさらなる行政サービスの充実に努められたい。

◆ 震災15周年追悼記帳のお願い 次のとおり記帳所が開設されますのでご協力をお願いします。

平成22年1月17日(日)

午前9時～午後5時

大沢連絡所

◆ 1年間をふり返って

少子高齢化が進むなかで町民ならびに各種団体の皆さまのご支援ご協力により自治連合会の事業や諸活動が計画通り実施できた事に

改めてお礼を申し上げます。

本年もあと数日となりましたがご家族揃って良い新年をお迎えください。(自治連合会 乗井幹雄)

ハイキングコース

道標作成

野みち 里みち

いいぞおおぞう

コンパクトタウン研究会まちづくり部会では、新しく作成した「おおぞうマップ」のハイキングコースの道標を作成し整備しました。

これは、北区地域提案型活動助成を受け、昨年度のマップ作成に引き続き、活動第二弾として実施をしている事業であります。

大沢のおすすめハイキングコースとして、「ゆつたりコース」「名所旧跡コース」「眺望コース」「さわやかコース」「森林浴コース」のコース整備としてスタッフの手作業で、従来の道標も活かし、それを補充する形で作成しました。不十分などころもあります。順次補充もしたいと考えます。大沢町を訪れる皆さんにわかりやすく、地域の皆さんには一度歩

いていたき、地元の名所など地域の資源を見直し、その良さを再発見していただければと思います。自然豊かな大沢の案内役として道標を大切にしたいと思いま

す。(大家重明)

婦人会「おせち料理教室」

去る12月8日県民交流広場事業の一環として今年度3回目の料理教室を開催致しました。年末です

ので無水鍋さんに来ていただき、おせち料理を作りました。各家庭で作っていただける事と思っております。調理している時は、皆さんとても楽しそうでした。また食べている時は幸せそうでした。お腹もいっぱいになった後、睡魔と闘いながら2時から税務署の方に来ていただき、「確定申告の仕方と、税金がどの様に使われているのか」また、DVD鑑賞で私達の生活に税金がいかに必要か、又税金がないと全ての生活がどれだけ大変かを学びました。だからこそ、無駄を省いて大切に使用していただきたいと思いました。最後になり

ましたが、これからも婦人会活動に、ご協力いただきます様宜しくお願い致します。新しい年が皆様にとつてすばらしい年になります様に。(西浦美恵子)

そば打ちを始めませんか

転作作物として蕎麦を栽培して早や十数年が過ぎました。先般も湊川公園で「みのりの祭典」に出

店し毎年心待ちにしていると云う方もあり、20人あまりの行列が出来る店となりました。蕎麦は農薬を一切使わない健康食品で高血圧症にも良い単純素朴な自然食です。我々男3名女2名の「独身フアイブ」でがんばっています。皆さんも家族で蕎麦打ちを始めてみませんか？材料や道具が簡単で少ない分だけ腕と感覚が大きくものをいい奥深いものがあります。が、一緒に勉強し蕎麦打ちを始めよう。(仲東進)



年迎えの祝い方その意味

年神様をお迎えする門松や注連飾り

正月は新しい年の幸せを運んでくる『年神様』をお迎えする行事です。昔の人達は、年神様は亡くなった祖先の霊であり農作物の神だと考えていたようです。ですから私達は大晦日に大掃除をして一年間の穢れを除き、我が家が幸福をもたらせてくれる年神様をお迎えするためにふさわしい清浄な場であることを示すため『注連飾り』を張ります。年神様は、高い山から門前に立てた門松を目当てに降りてきて『注連飾り』のある場所に落ち着き、それぞれの家にその一年間の福を授けて下さると信じています。年が明けると『年神様』に鏡餅をお供えし、神様にお供えした餅でお雑煮を作ってお祝いします。年神様は小正月まで家に留まり、左義長のとんど焼きの日、正月に飾った門松や注連飾りを燃やす煙に乗って天上に帰って行き正月の行事も終わると私達は信

火災時期に備え

合同防災訓練

火を使う機会の多くなる時期を前に、11月29日、大沢防災コミュニティ神付、上大沢支部合同防災訓練を上大沢ふれあい会館で行いました。消火器の取り扱い、天ぷら火災の対処方法、地震体験車「ゆれるん」による地震振動体験、ふれあい会館火災避難訓練、と二時間余りで多くの訓練内容でした。

今年は消火器による事故もあり、火災使用方法に合わせ、普段の取り扱い注意、又、天ぷら火災では濡れタオルでの消火



じ、多くの正月行事を大切に守り続けています。(参考文献・飯倉晴武著 『日本人のしきたり』よ) (坂井容充)

より、スプレータイプの小型消火器を常備しておく方が安全であること、「ゆれるん」では、東海沖、南海地震が同時に発生した場合の震動体験と、訓練ならではの体験をすることができました。いざと言う時の為に今後とも訓練の必要を感じました。(前中悠一)

神付ふるさと村餅つき大会

神付ふるさと村も5年目を迎えています。今年も12月20日に餅つき大会が行われました。神戸大学農学部名誉教授の保田茂先生の、野菜が不足すると床ずれが出来る等、食生活と健康、EM菌に關係したお話など貸し農園で出来る勉強の後、黒米とかす汁、餅つきをしておろし餅・黄粉餅・ぜんざいで楽しみました。又、青竹でお箸を作ったりと楽しい一日を過ごしました。

農園も200区画が残りわずかになりました。産土の森では、定例会に加えて、チェンソーなどを使った活動やが行われ、アサヒビールも里山整備に協力していた



大沢小学校 わら細工の会
11月20日

おおぞう
しろんと餅引き大会
2010
ここがおおぞう
みんなあつまれ

平成22年3月28日(日)
於・大沢校
★地元チームも
奮って参加を
お持ちしお待ち

(岩田邦男)

だけることになりました。小学校の低学年が産土の森で木を使った工作をしましたが、産土の森の会の皆様で、お世話をしていただきました。2月1日には大沢小学校の児童を招いて炭焼きの予定です。

おばあちゃんのすすめ

酢漬大根の漬け方

《材料》

大根 (皮をむいたもの) 12 kg

砂糖 1 kg

塩 400 g

酢 4合

たくわんの素 25〜30 g

《作り方》

①皮をむいた大根を、漬物樽(容器)につめて入れる

②他の材料を全て合わせ、よく混ぜて①の上にふりかける

③その上に重石をおくと、3日程で水が上がる

④水が上がってきたら重石を上げ、大根を上下入れかえて漬け液もよく混ぜて今度は軽石をのせる

⑤この後7日程で食べてみて下さい

大根収穫時の今、細い大根を使われる事をお勧めします。太い大根は縦に切ってください。子どもからお年寄りまで喜んで食べて頂ける人気のあるお漬物です。

(本郷 大家三千代)

「らぽーと」ボランティア交流会開催



日頃から、喫茶やレクリエーションに、またギャラリーでの展示活動にご協力いただいているボランティアの方々の相互交流と、民生委員の皆様にもご参加いただき、感謝の集いを開催しました。(11月15日)

サークル紹介

大沢句会集第二集発刊

古池や蛙飛込む水の音 芭蕉

連歌、俳諧型現在の青門派

菜の花や月は東に日は西に 蕪村

古典趣味、写生型の虚子派

ふだん着でふだんの心桃の花

丹波芦田村 細見綾子

実直な田舎の生活、主婦型

俳句 投句

幾人もこの大火鉢手を出して	ち
冬ざれや腿せし地蔵のよだれかけ	三恵子
影引きて枯蟪蛄は何を待つ	昭
日捲りを捲り忘れぬ十二月	しろう
火鉢抱き思案している亡父をふと	正子
鉄瓶の湯気あたたかに火鉢かな	たみ
心電図ま横に流れ虎落笛	澄子
震災を生きし犬逝く霜の朝	伸郎
大葱の敵おんずんと盛られをり	弘枝
縁なでて父に無心の大火鉢	重治
大火鉢出るまなきや物置で	佐代子

分け入っても分け入っても青い山

種田山頭大

五七五に関係なく自由律

大沢句会は、伝統俳句、虚子、

五十嵐播水師系、九年母・永岡う

ろお先生にご指導を仰ぎ、平成11

年7月発足、この度10周年を迎え

ました。会の目標は、ふだん着の

実直な自分自身の心を詠み、実生

活の自分史を創ることです。

したがって、みなさま方のご援

声に応えるべく、「光山寺」第二

集を上梓しました。少々余部有。

(小池四郎)

スポーツ情報

11/29町民グラウンドゴルフ大会

団体の部優勝 しあわせクラブC

個人の部 (敬称略)

優勝 仲東 進

準優勝 前中 誠(JA)

第3位 秋定仙一(JA)

百寿者賞 安井和子

町民の動き

おめでた

12/5中大沢 稻生貴土さん

12/9中大沢 矢口喜治さん75才

おくやみ

12/9中大沢 尾藤ちひろさんと

編集後記

年でした。今年も皆さんのお力添えで何とかなることが出来、感謝いたします。(大家 陽子)